

Kurume University Medical Center
久留米大学医療センター

News

2018.9

No.039



私たちの理念

心が通い、信頼される医療

私たちのめざす医療

1. 皆さまの権利とプライバシーを尊重します。
2. 十分な説明と同意のもとに、最新かつ安全なチーム医療を行います。
3. 地域に開かれた病院として、健康と福祉の向上に努めます。
4. 確かな医療技術と豊かな人間性を備えた医療人を育てます。

Kurume University Medical Center
久留米大学医療センター

〒839-0863 福岡県久留米市国分町 155-1

 **0942-22-6111 (代)**
<http://iryoku.kurume-u.ac.jp>

Contents

市民健康フォーラム開催についてのお知らせ
フクロウ外来を開設しました
看護外来開設のご案内
新任医師の紹介
呼吸器内科休診のお知らせ

市民健康フォーラム開催についてのお知らせ

平成18年より開催しております市民公開講座は今年で13回目を迎えます。今年も下記の日程にて開催いたしますので、多数のご参加をお待ちいたしております。

期日 平成30年9月15日(土)

時間 13:30～16:00 ※受付 13:00～

場所 久留米大学医療センター大ホール(入場無料)

プログラム

①「心房細動について」

循環器内科 助教 力武 美子 医師

②「内科で診る関節疾患」

リウマチ・膠原病センター 准教授 山崎 聡士 医師

③「変形性関節症の予防と治療」

整形外科・関節外科センター 講師 久米 慎一郎 医師



昨年の様子(平成29年9月23日(祝) 久留米大学医療センター市民公開講座)

同日開催

医療センター保健室

主催 久留米大学医療センター保健室

期日 平成30年9月15日(土)

時間 11:00～13:00

場所 久留米大学医療センター附属棟2階ホール(入場無料)

プログラム

- ① レッツ！ロコモ体操！
- ② からだによい食事と快便のお話
- ③ お口のお手入れのお話
- ④ 看護師による健康相談

どなたでも
ご自由に
参加できます

参加
無料



「フクロウ外来」を開設しました

先進漢方治療センター 10年目の歩み



センター長 恵紙英昭

当院の漢方診療は、2009年に漢方精神科、漢方内科・小児科、漢方産婦人科から開始し、2015年に「先進漢方治療センター」と名称を変更して漢方皮膚科を増設。2016年に漢方泌尿器科、2017年に漢方内分泌科、漢方循環器科、漢方女性外来と診療科を増やして、センターとしての体制を充実させてきました。

そして、漢方診療科開設10年目となる今年2018年は小児科常勤医の着任により、漢方内科と漢方小児科を分離して専門性を高め、また、各診療科にまたがって様々な症状をもつ「フクロウ型体質」の方にチームとして診療にあたる「フクロウ外来」を立ち上げました。

★「フクロウ外来」について

「フクロウ型体質」の症状でお困りの方を対象とした外来です。思春期前後から成人までどなたでも受診できます。

原因となる西洋医学的な疾患の有無を鑑別し、西洋医学的に異常が認められない場合でも東洋医学的にその症状を緩和するお手伝いをします。初診は精神科専門医、小児科専門医が担当し、診察、血圧測定、血液検査、レントゲン検査、必要に応じてCT・MRI検査、心電図、エコー検査などを行います。

治療は西洋医学的な治療と東洋医学的な治療を組み合わせで行います。循環器系、婦人科系の症状がある方は、必要に応じて、各専門分野の漢方医が治療に参加します。

★「フクロウ型体質」とは

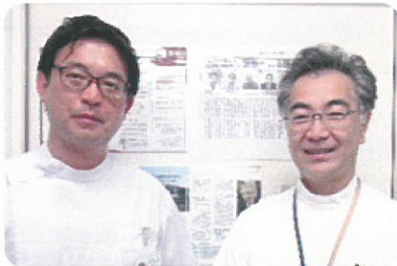
異常に朝起きが苦手で、午前中はなかなか元気に活動することが難しく、登校・通勤・家事などの日常生活に支障をきたしますが、夕方から夜にかけては比較的に症状が軽快する傾向の方がいらっしゃいます。このような方を漢方医学的には「フクロウ型体質」と言います。

西洋医学的に、自律神経失調症・起立性調節障害・不眠症などの診断を受けていらっしゃることも多いです。小児では遅刻や不登校の原因にもなり、成人では家事を怠けている、仕事中にボーっとしてミスが多いなど周囲の理解が得られずに苦しい思いをされていることがあります。

「フクロウ型体質」は漢方薬で体質改善、症状軽減ができる場合があります。

漢方診療科紹介(外来担当曜日)

★漢方精神科：恵紙英昭(月・火：午前・午後 予約制、金：午前 予約制)、沈 龍佑(火：午後 予約制)



主に精神科関連疾患(うつ状態、不安、動悸、イライラ、不眠、不登校、自律神経失調症と言われる症状など)、緩和ケア関連疾患(がんによる全身倦怠感や吐き気などの体の不調、体力低下など)、疼痛性疾患(リウマチなどの膠原病の痛み、神経痛、歯痛など)を対象としています。

★漢方内科：恵紙英昭(月・火：午前・午後 予約制、金：午前 予約制)、沈 龍佑(火：午後 予約制) 薬師寺和昭、七種祐衣子(木：午前)

主に消化器疾患(食欲不振、機能的胃腸症、腹痛、下痢、便秘、痔など)、呼吸器疾患(かぜ症候群、咳、痰など)、耳鼻科疾患(鼻炎、副鼻腔炎、めまい、ふらつき、のどのつかえなど)、アレルギー疾患(喘息、花粉症、じんましんなど)、その他(頻尿、冷え性、手足のほてり、体力低下、にきび、頭痛、肩こり、むくみ、肥満、体質改善など)を対象としています。



★漢方内分泌外来：亀尾順子(木：午後)



体調がすぐれず医療機関で精査をされ、特に異常を認められない時、「ホルモンバランスが崩れている」と説明されることがあります。しかし、その症状は更年期症状や、慢性疲労、ストレス障害認知症など、ホルモンバランスが崩れる以外のことが原因かもしれません。ご心配の際は、お気軽にご相談ください。

★漢方小児科：田中聡子(火：午前・午後 予約制、月・木：午後 予約制)



中学生以下の小児の体調不良全般に対応しています。漢方は育児の強い味方です。私自身の育児もずいぶん漢方薬に助けられています。「おなか痛い。」「なんかきつい。」「鼻水が止まらない。」「咳がでてきた。」「これから熱をだしそうだ。」「漢方薬は抗生剤などの西洋薬が登場するちょっと前の状態にうまく対応してくれます。チック症、夜泣き、疳の虫、思春期のイライラにも効果がある場合があります。一般小児科と同様に、お気軽に受診してください。

★漢方循環器科：上松章子(水：午前)



循環器疾患における漢方薬は、西洋医学治療で取りきれない症状(動悸、胸部違和感、発作性の血圧上昇など)を和らげることや、西洋医学の標準治療の不足部分を補うことなどが出来る可能性があります。当科は東洋医学のみでなく、基本的な循環器検査を適宜施行し、西洋医学的精査が必要と判断した場合は当院循環器科と連携して診療を行っています。

★漢方女性外来：亀尾順子(木：午後) 上松章子(水：午前)

「体調が悪くて病院に行ったのに、どこも悪くないといわれた。」「何科に相談したらよいか、わからない。」「どんな風に話したらよいか、わからない。」女性外来はそのような女性のための窓口です。環境・社会因子も含めた幅広い視野で診察することを心掛けております。また、漢方治療のみならず西洋医学的な診断・加療・他科への御紹介も致します。女性医師が担当しています。お気軽にご相談ください。

★漢方婦人科：駒井 幹(火：午前)



主に月経・妊娠・出産に関連する諸症状(月経困難、月経前症候群、月経不順、不妊、産後の抑うつ)、良性婦人科疾患(子宮筋腫、子宮内膜症)、更年期症状(ほてり、発汗、イライラ、不安、胸部圧迫感、頭重感、めまい、肩・首のこり)、その他(摂食障害、むくみ、冷え性、便秘)などを対象としています。また、西洋薬と併用することで更に効果が得られることがあり、「ピルと漢方薬」、「ホルモン補充療法と漢方薬」といった組み合わせの治療もしています。なお、婦人科的診察(内診や経腔の超音波断層法検査や婦人科癌検診など)が必要な場合は、近医産婦人科もしくは久留米大学婦人科外来との併診をお勧めする事があります。あらかじめご了承ください。

★漢方皮膚科：清川千枝(第3水：午後 予約制)



アトピー性皮膚炎などの難治性皮膚疾患で、一般の皮膚科診療では改善が乏しく、漢方治療を試してみたい方はお気軽にご相談ください。

★漢方泌尿器科：黒川慎一郎(木：午後 予約制)



おしっこの症状が一般の西洋薬でとれない方、一般泌尿器科を受診しても「何も異常がない。」と言われてお困りの方はぜひ、当科へどうぞ。

- 各診療科の外来日はこの情報誌newsの最終ページに一覧表があります。そちらもご参照ください。
- なお、各診療科の詳しい情報は当院ホームページ内の先進漢方治療センターのページ【<http://iryu.kurume-u.ac.jp/bumon/15>】にも掲載しています。受診の際の問診票もダウンロードできますので、ご利用ください。



Aブロック 受付

看護外来開設のご案内

10月から看護外来を開設します。

当院では、10月からがん看護外来・心不全看護外来・スキンケア看護外来・フットケア看護外来の4分野の看護外来を開設します。

看護外来は、専門的知識や技術をもった看護師が、患者さんやご家族の療養生活上の相談をお受けし、患者さんの生活をサポートするための外来です。当院に通院中または入院中の患者さんまたはご家族であればどなたでも受診できます。どうぞお気軽にご相談ください。

4分野とも看護外来は、完全予約制です。ご予約は、ご自分がかかっている診療科の医師または看護師に依頼してください。

日時	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
第1週			がん看護		フットケア
第2週	13:30~	スキンケア		心不全看護	フットケア
第3週	16:00		がん看護		フットケア
第4週				心不全看護	フットケア

がん看護



がん治療に関する疑問や不安、悩みをご相談下さい。身体の痛みやこころのつらさを軽減する方法などを一緒に考えていきます。

相談内容(心理的不安・治療に関する悩み、在宅支援等)によっては、がん患者指導管理料をいただく場合があります。

担当：緩和ケア認定看護師 丹藤

フットケア



足のトラブルに関する相談、爪切りやタコの処置、足を守るためのお手入れ方法、くつの選び方などの指導を行います。

★爪切りやタコの処置は自費診療となります。

爪切り+足浴 30分 1080円

タコ処置+足浴 60分 3240円

★はじめて受診される場合は、フットケア外来(医師の診察)が必要です。

担当：皮膚・排泄ケア認定看護師 大北
または フットケア指導士

心不全看護



心不全の症状や増悪を予防する方法などをご相談ください。

退院後や自宅でも実行できる生活習慣の改善策と一緒に考えていきます。

担当：慢性心不全認定看護師 本山

スキンケア



床ずれができてそうで心配、排泄物やオムツの使用で皮膚がかぶれているなどスキンケアに関する事をご相談ください。

担当：皮膚・排泄ケア認定看護師 大北

新任医師の紹介

平成30年7月16日より麻酔科にて、医師が新しく赴任しましたのでお知らせ致します。

何卒、宜しくお願ひ申し上げます。



ウイハラ トモキ

氏名：上原 友輝

役職：助教

診療科：麻酔科

呼吸器内科休診のお知らせ

標記については、都合により、平成30年7月1日より「呼吸器内科」を休診させていただくことになりましたので、お知らせいたします。

ご不便とご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

久留米大学医療センター病院長 廣松 雄治

診療科名	月	火	水	木	金
総合診療科	向茂川 原木恒 圭俊 輝典 川後藤仁典 治	向茂川 原木恒 圭俊 輝典 川後藤仁典 治	向茂川 原木恒 圭俊 輝典 川後藤仁典 治	向茂川 原木恒 圭俊 輝典 川後藤仁典 治	向茂川 原木恒 圭俊 輝典 川後藤仁典 治
プライマリ・ケア	内田信治	内田信治		内田信治	内田信治
消化器内科	杉山元 堀まいさ	緒方啓	杉山元	消化器内科担当医 藤田博正	緒方啓 堀まいさ
循環器内科 (睡眠時無呼吸外来)	甲斐久史 斐宏司 加藤武美 子	甲斐久史 斐宏司 新山長春 貴	甲斐久史 斐宏司 加藤武美 子	新山長春 貴 斐宏司 力武美 子	加藤武美 子 斐宏司 力武美 子
禁煙外来 月・火 (予約制)	甲斐久史 (午後)	甲斐久史 (午後)			
内分泌代謝内科	廣松雄 治 全幸 加藤洋 幸	廣松雄 治 全幸 加藤洋 幸	廣松雄 治 全幸 加藤洋 幸	廣松雄 治 全幸 加藤洋 幸	加藤洋 幸 全幸
リウマチ・ 膠原病センター	中山宗敏 敏士 島崎直 実	中山宗敏 敏士 島崎直 実	鮎川竜祐	山崎聡士 輔 若杉大直 実	中山宗敏 敏士 若杉大直 実
小児科	大津永憲 治 田中聡子(午前)	大津永憲 治 山口紀子	大津永憲 治	升永憲 治 田中聡子(午前)	大津永憲 治 田中聡子(午後)
(専門外来)					小児成人病
精神科	非常勤医			非常勤医 (もの忘れ外来・初診)	非常勤医
先進漢方治療センター (午前)	(漢方精神科・内科) 恵紙英昭(予約制)	(漢方精神科・内科・産婦人科) 恵紙英昭(予約制) 駒井幹 (漢方小児科) 田中聡子	(女性外来・漢方内科・ 循環器科) 上松章子	(漢方内科) 薬師寺和昭	(漢方精神科・内科) 恵紙英昭(予約制)
(午後)	(漢方精神科・内科) 恵紙英昭(予約制) (漢方小児科) 田中聡子	(漢方精神科・内科) 恵紙英昭(予約制) 沈龍佑(予約制) (漢方小児科) 田中聡子	(漢方精神科・フクロウ外来) 恵紙英昭・田中聡子 (予約制) (漢方皮膚科) 第3・予約制 清川千枝 (恵紙英昭)	(女性外来・漢方内科) 亀尾順子 (漢方泌尿器科) 黒川慎一郎 (漢方小児科) 田中聡子	
整形外科・ 関節外科センター (午前)	大川孝浩 慎一郎 久米幸祐 直 石橋千直 正太郎 木内	本多弘一 平裕 江崎佑 裕 中村秀 裕	大川孝浩 裕 後藤昌秀 裕 中村秀 裕 石橋千直	野口幸志 祐 田淵幸祐 平 木内正太郎 平 江崎佑 平 鈴木康一(予約制)	後藤昌一 史 久米幸祐 弘 野口多 弘
(午後) (予約制)		樋口富士男 (予約再診のみ)	大川孝浩 (第1・3のみ予約制)	野口幸志 祐 田淵幸祐 平 木内正太郎 平 稗田寛 (第2・予約制)	
リハビリテーション科	名護健	荻野美佐	柳東次郎(第1) 馬場敦子(第2・4) 大本将之(第3・5)	大本将之	野山めぐみ
皮膚科	橋川恵子	橋川恵子		橋川恵子	橋川恵子
泌尿器科			野口正典		
眼科	非常勤医 (午前のみ・完全予約制)			非常勤医 (午前のみ・完全予約制)	
足病変(フット7) 皮膚潰瘍治療外来	井野康	井野康	姉川美奈 (午前のみ)	井野康	井野康
放射線科	非常勤医 (午前) 内田政史 (午後)	内田政史	非常勤医	内田政史	内田政史
病理診断科 (乳腺病理セカンドオピニオン外来)	山口倫 (午後のみ・完全予約制)		山口倫 (午後のみ・完全予約制)		山口倫 (午後のみ・完全予約制)
がんワクチン外来 (午前)		伊東恭悟 茂 由谷	由谷茂 博 内野	織田慶子	伊東恭悟 茂 由谷
(午後)	野口正典	伊東恭悟 茂 野口正 典 由谷	由谷茂 高 末金茂 高 河野光一郎 唐宇飛(隔週)	織田慶子 普久子 守屋普久子 大園秀一(第1・3・5) 中川慎一郎(第2・4)	伊東恭悟 茂 吉山康 一 由谷

受付時間：午前8時30分～午前11時 診療日：月～金 麻酔科：術前診療のみ(予約制) 休診日：土・日・祭日・年末年始・盆休(8/15)

編集後記

平成30年7月の西日本豪雨により被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。
また、7月から8月にかけての記録的な猛暑に体調を崩されている方もいらっしゃるのではないで
しょうか。9月に入り幾分過ごしやすくなりましたが、残暑厳しく油断は禁物です。こまめに水分
補給するなど、体調管理には十分お気を付け下さい。